

ハートピア11

(第258号)
平成30年11月15日発行

発行元
株式会社 中島新聞店
〒381-2224 長野市川中島町原 530-2
☎0120-71-0271 TEL.292-0271 FAX.292-0222
S A N 青木島
〒381-2243 長野市稲里 1 丁目 10-2
☎0120-84-6714 TEL.284-6714 FAX.286-4454

読む 信毎の書籍紹介

山好きは、今年も山を持ち歩こう。

〈山のスケジュール帳〉 **好評発売中**

山の手帖 2019

北・中央・南アルプス&八ヶ岳の情報満載の山のスケジュール帳の2019年版です。2018年12月~2019年12月の月間・週間ダイアリーやパワーアップした毎週の山岳写真、充実の資料編には「日本の氷河」と「野鳥図鑑」が新登場！手で押さえずとも開いている特殊製本で書き込みやすい手帖です。

内容

◆年間スケジュール◆月刊ダイアリー◆週間ダイアリー（選りすぐりの山岳写真、週の出日の入り時刻、月の満ち欠け）◆山名がわかるパノラマ写真◆日本に現存する氷河◆高山植物花図鑑◆野鳥図鑑◆エリアベル登山道・コースタイム地図◆山小屋・宿泊施設一覧◆山の便利帳（山岳関連官公庁・観光案内所、駐車場 & 交通機関・温泉 & キャンプ場）



山の手帖編集会 編著
B6判並製、224ページ
(ビニールカバー付き)
定価 1,296円 (税込)

完全保存版 天皇皇后両陛下と信州 報道写真集 平成の皇室ご一家 ふれあいの足跡

幕を閉じる「平成」の時代。天皇、皇后両陛下は、国内外を訪ね、人々の心に寄り添い平和を願いながら「全身全霊をもって」象徴の務めを果たして来られました。

夏の軽井沢での静養をはじめ、長野県内は幾度も訪問され、県民とふれあい、心を通わせてきた両陛下。特に、苦難を経験した人々の声に耳を傾けられる姿が、強い印象を残してきました。

本写真集は、信濃毎日新聞本紙に掲載した写真・記事を中心に再構成し、両陛下とご一家の、信州での足跡をたどる写真集です。

12月刊行予定
ご予約受付中

信濃毎日新聞社 編
A4判変形(280×210mm)
並製、オールカラー112ページ
定価 1,728円 (税込)

書籍をご希望の方は下記にご連絡下さい。商品が届き次第お届けします。

中島新聞店 企画部 ☎0800-800-8829

AC NAGANO PARCEIRO プレゼント パルセイロ 長野Uスタジアムホームゲーム 優待券 & 駐車券

当紙では、下記12月の試合の優待券と駐車券をセットで、10名様にプレゼントします。奮ってご応募ください。

●トップチーム

① 12/2(日) グルージャ盛岡戦 13:00~

●優待券=当日券が下記のお得に購入できます。

当日券	トップチーム	レディース
一般	1,000円引	800円引
小中学生	前売券と同額	前売券と同額

●応募=下記ホームページからお願いします。応募多数の場合は抽選。当選者の発表は同ホームページにて。プレゼント品は順次ご自宅にお届けします。

<http://www.nakajimashinbun.com>

●お問合せ等

中島新聞店 ☎0120-71-0271

※このプレゼントは中島新聞店とSAN青木島独自のサービスです。

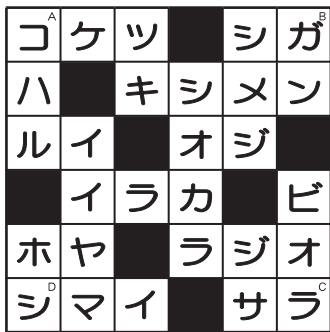


今年も始まりました!
野沢茶漬 着色料未使用
野沢茶漬の状態でご自宅へお届け。袋から出してすぐに美味しくいただけます。
◆ご家庭用◆ ◆贈答発送用◆
8kg箱入 4kg袋×2 3,400円 (税込) 送料別途
4kg袋入 (ビニール袋) 1,700円 (税込) 3,400円 (税込)
ニコニコ宅配
詳しくはお問い合わせください
☎0800-800-8829
営業日/月~土(年末年始、祝日除く)
受付/9:00~17:00
配達/14:00~18:00 翌営業日

解く クロスワードパズル

前答 コガラシ
応募総数 197通
当選者10名(敬称略)

飯島久実・小松春美
・山崎明子・関廣美
・瀬井怜央・小高光
弘・村田東栄・平栗
正之・新井洋子・曾
根川頼治



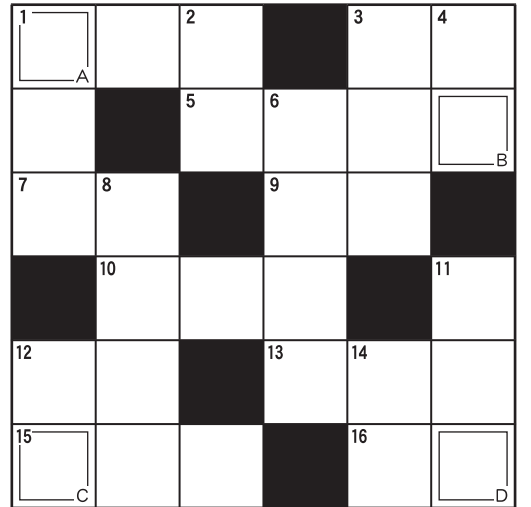
【メッセージ】 ◆末っ子が年長になって少し余裕ができ、新聞の購読を始めました。久々に読む活字は新鮮でワクワクします。(K. Hさん) ◆朝、子供が「いってきます」と玄関あけて、すぐ戻ってきました。「ハーツ」と白い息を見せてくれました。(S. Aさん) ◆コガラシの季節も近くなりました。老いてやせたので、寒さに弱くて困ります。最近厚地のくつ下履いて寝ています。昼間はあたたかく、ぬいで陽ざしをあびて廊下であたたまっています。(I. Mさん)

タテのカギ

- 歌舞伎座がある東京の繁華街。
- 「混雑」の例え。〇〇を洗う様。
- 英語では「チェーン」。
- 夏目漱石前期三部作。「三四郎」「それから」「〇〇」。
- 「若くて未熟」の意。〇〇〇〇が黄色い。
- 不在だったので〇〇〇電話に録音。
- 貨幣・硬貨。
- 〇〇からぼた餅。
- 連想ゲーム。夜明け前、寝覚ノ床、御嶽海。

ヨコのカギ

- 昆虫等が体を木の葉や枝に似せること。
- 空に浮かぶ白い〇〇。
- 見た目で大体の数量を算出。
- 〇〇暮、〇〇そば。
- 〇〇も積もれば山となる。
- 遊園地の〇〇〇で城作り。
- 「大勢と一緒に」の意。〇〇になって掛かる。
- 「家に帰りづらい」。〇〇〇が高い。
- 岩手県の〇〇〇鉄瓶。
- 〇〇して得を取る。



答え

ご応募は住所・名前・電話番号を明記の上、ハガキまたはメールで右記へお送りください(11月29日必着)。抽選で10名様に図書カードを進呈します。

◎はがき
〒381-2224 長野市川中島町原530-2
中島新聞店クロスワード係

◎メール
office@nakajimashinbun.com



読者と
まもるのハチ柳ひろば

◎今月の題「漬け物」

今月のまもる賞 作/ケメコ

うまそうなたくあんの音 コリコリと



[ケメコさん]

子供の頃、お弁当の常連だった沢庵。大人になり、漬ける前の大根干しで曲がるほど、水分がぬけコリコリ感が出ると知った。旨い！絶品。

[西沢まもるの一言]

「たくあん」を噛む音って音楽的？ 入れ歯の方がいい音に聞こえますよね。

準選五句

奈良漬を食べて耳まで赤く染め
スーパーに行けばあるある漬物が
母漬ける目加減手加減いいかげん
漬け物を食べても長生き信州人
漬け物がなければ何かものさびし

へちま水
てくてく
西本真琴
丸山わかば
山茶花

今月の皆さんの投句

糠漬けがあって御の字御飯党
母の味覚えていたよこぬか漬け
何回も腰を伸ばしてお菜洗い
うますぎて漬け物やっぱりやめられない
舌に合う漬物づくり夫の味
肉よりは漬け物好きなババもいる
からし漬けつけたはいがいつたべる
漬け物の桶が今では貯水槽
漬け物とみそ汁有ればめしうまい
たのしみだ漬け物の味カリカリと
野沢菜がべっこう色でおもてなし
今時の花嫁修業一夜漬け
漬け物に食べる人への思いやり
職業に造って売った漬物屋
なつかしい義母(はは)の漬け物食べたいな
里帰り進む箸先野沢菜に
漬けた柿カリカリ食べた日が恋し
野沢菜は塩霜ふりと愛の素
漬け物を漬ける歳になりました
信州は炬燵かこんで野沢菜だ

小林伸風
大田佳泉
三二六
荒井照子
下条ヒサ子
松本かよ
ピンク
塩入教香
中島利男
福寿草
柄澤紀生
酒井猛
東井仁子
Q四郎
からっ風
れんげつつじ
西澤旭子
豊作
依田綾子
ドリーム

今月の皆さんの投句

旅先も漬け物談義に花が咲く
何なくも漬け物あれば仏顔
初めてのからし大根大成功
ドックでは漬物ノーと云うけれど
梅干しは月旅行でも酔い止めに
真夜中に漬かり具合を確かめる
子供でもつけ物大好きばあちゃん子
漬け菜採りアルプスに尻向けながら
漬け物はおふくろの味出せぬ味
石頭漬け物石に使えたら
霜降ってお菜も漬け頃秋深し
やっぱ旨い家の漬け物また漬けて
時追って女房漬物味が出る
禁酒中悪あがきする奈良漬けで
野沢菜に塩ばらばらと秋日和
亡き義父の好きな漬物酸味強し
古漬けや甘さも抜けた夫婦かな
ご自慢の味を漬け込む割烹着
沢庵を年かさねてもガリガリと
漬け大根一年一度の味競う
野沢菜漬け弁当一面葉で隠し
茶とともにうまい漬物伸びる箸
糠味噌に鉄粉(てつぷん)入れてナス美人
漬け物がメインになれる妻の腕
漬け物の味で想うふるさとの母
美酒横に漬け物ちゃっかりすまし顔
懐かしい実家の漬け物ああしょっぱい
つけ物が母の味だと思いう時
霜下りて野沢菜美味しい母の味
食事のメは漬け物で
もう出会えないのかなばあちゃんの味
食べ過ぎか血圧気になる自己判断
近頃は漬け物漬けずスーパーへ
超うまい漬け物ベストのさじ加減
でかいなあ野沢菜漬けた樽だよな
贈り物ロッカー満たす香のけぞった
旅先の話題漬け物味くらべ
瓶と味義母より引き継ぎ食卓に
味噌漬けが真ん中母の握り飯
お漬け物お代わり自由ラーメン店(や)
漬物はオカズいらずで飯三杯
漬け物と我が女房は味がある
お漬け物コタツ囲んでえびす顔
漬け物はいたしませんと妻八十路
漬物は食たくに一品花を添え
漬け物の昔なつかし母の味
長芋を食して元気九十歳(とせ)かな
腰かがめ沢山漬ける葉味の良さ
新米と漬け物二切れ秋の味

ふきのとう
倉ちゃん
小林美智子
ねこはな
タラヨー
笑子
丸山そな
坂口南山
栄華
あん幸
マルコメ
綾松
チャトラン
長谷川浩一
おじぎ草
せりあんな
スナフキン
宮尾柳泉
青木定子
幸悠
金剛坊
田野原信治
長澤晨鶏
春爺
ぷー
関博英
ponta
石川川柳子
TK
中田つね
いってん
川ノ中暮郎
ジャーナリスト
勿忘草
母袋幹佳
南のひとつ星
ニューカマー
P子さん
堀松白
山のゆり根
カワセミ
峯村誠
松風
まつお
丹波花子
中沢じいや
松沢ミドリ
みどり
てつまる

12月号の課題「積もる」 締切 11/29

1月号の課題「祈る」 締切 12/28

川柳のご応募は住所・本名・電話番号を明記の上、ハガキかFAX、またはホームページよりお送り下さい。

〒381-2224 長野市川中島町原530-2

中島新聞店川柳ひろば係 FAX 292-0222

http://www.nakajimashinbun.com

